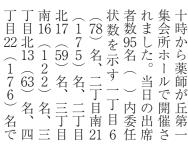
平成28年度連合町内会総会は4月16日(土)に第一集会所で開かれました。総会で は末田連合町内会の勇退に伴う後任人事や新年度の予算案などが承認されました。

規定している構成員 内会会則第十一条がとなりました。連合町 総出席者数は768名 531世帯を満たしま 1060世帯の過半数 により末田連合会長を したので総会が成立し





郷行事部長・藤井行事長・沖田会計監査・河長・沖田会計監査・河

副部長・大村体育部長

子

濱野幸子・

恵・村上友菜

【退任】

その他の役職

務局長が説明。 ○会則改正案、

吉野事

案の概要は次のとおり た。 でした。 承認されました。各議 致ですべての案件が いて審議を行 審議の結果、全会 いまし

が丘連合町内会総会が

平成二十八年度薬師

局長が報告。 ○事業報告、 (平成二十七年度の案件) 吉野事務

が報告。 会計監査から適正に処 ○会計報告、 ○会計監査報告、 柳原会計 沖田

ました。 (平成二十八年度の案件) 次のとおり承認され

部専門委員・河原里査・近宗貴、地域振興長・下野正之、会計監長・下野正之、会計監 長・下野正之、会計監問・末田敏昭、副会会長・大村啓樹、顧

部専門委員・高橋知恵部長・相本正裕、育成昭三、行事部専門委美・奈部 子・三村桂子・谷川純 推進 どもたちのキビキビと アアンサンブル」の子 けている「広島ジュニ 有名なカーネギー の舞台にも立ったこ 国際的に活動を続 !団体」の認定を受 かの ホー



ですが、 一瞬にして面

13

薬師が丘連合町内会 報 委 員 発 行 人 村啓 責 任 広 報 部 忠 河 原 司

発

行

薬師が丘連合町内会 者 薬師が丘連合町内会 長

# 吉野事務局長が説明。

理されている旨の報告。 の事案は承認されまし段の意見はなくすべて ◎質疑を求めたが、

行残高証明』を提示し◎昨年の提案通り『銀

◎決算書の増減比較欄 ました。 く決算額と改めわかり 算額・支出は予算額引 やすい表示に変えまし

特

○予算案

(3面6段目に続く)

# 敬老春まつり開かれる

まつり十 日招待された七十七歳ホールで開かれ、この シマ国際平和文化活動 ごしました。 名が楽しいひと時を過 以上のお年寄り五十七 (日) に第一 十八回 Ú 四月十七日 の敬老春 集会所

ちに、会場にいた全員 とのある子どもたちの なっていないとのこと た。 芸を披露して頂きまし 面」というめずらし 館の武田館長には「変 間に終わりました。 ログラムはあっという とも言える一時間の 春まつりとしては異例 が癒されました。敬老 けて愛らしい子どもた 演奏はまさにプロ そのほか、利松公民 そのうえ何かに 館長さんによる 未だ免許皆伝に

継続されていくことが 者は多く、これからも 楽しみにしている高齢 れました。 を変える芸には驚 期待されています。 この敬老春まつりを かさ

### 報

こむねっとひろ

薬師が丘

「海の見える団地から」 検

# インのピューし

# めたいのですが大村会 長は広島人ですか?〕 (まず軽い話題から始

プ、サッカーはサンフ からの広島人です レッチェを愛する根っ (薬師が丘にはいつ頃 野球はカー

越してきました。居住 記憶しています。 は何も無くて四丁目の す。当時の薬師が丘に 広電車庫のところが貸 者としては早いほうで からお住まいですか?) し農園であったことを 昭和五十一年七月に

うな気がします。

はありますか?) ようになったきっかけ 就任されましたが、町 内会の活動にかかわる (今回連合町内会長に

薬

薬師が丘に住み始めた 大の先生とも縁が出来 いました。そこで広工 頃は人も少なく、その 無いような話ですが、 で広工大のグランドで プをつくって活動して 人たちと親睦のために フトボールのグルー それがあるような、 その先生のお世話

> 薬師が丘の町内対抗ソ フトボール大会を開い とき末田前会長から連 合町内会の副会長をす に就任しました。その

あいは永いということ ですね) (末田前会長との付き

たこともあります。

その同好会には末田

が町内会活動にかかわ 合っていたことが、私 す。その様な活動を通 三十五、六歳のことで 前会長もおられまし して末田前会長と知 た。私が三十一歳から 確かです。 末田さんたちとソフト だことがすべてのベー が丘に居住し始めて、 スになっていることは ボールを一緒に楽しん

動に入られたのでしょ な役職から町内会の活 る伏線になっていたよ (具体的にはどのよう (四月総会で連合町内

成二十二年に会長、 Ħ 拝命し、そのあと四丁 会長を平成二十一年に 副会長を決めることに ました。そのためまず 会長の頃から出来てい 就任するルールが上岡 は町内会長は副会長が になります。四丁目で は、ソフトボール以降 なるのですが、その副 には定年退職してから は何も無くて、具体的 町内会とのかかわり のルールに従って平

るよう依頼されました。

その通りです。薬師

すが、そのことは薄々 持ちをお聞かせ下さい) すが、そのときのお気 正式に決まったわけで 会長に就任することが 会長就任時の心境で

うか?)

況を考えて引受ける事 と、連合町内会活動状 の辞任の意思が強こと ものか本当に悩みまし 人の自分が就いていい 感じていたとはいえ、 た。しかし、末田さん こういう活動に全く素



十三年に再び副会長

くりへの思いを新たに 任すると緊張しました しました。 が、それとともに町づ にしました。 実際に就

# のでしょうか?) 方針とはどのようなも (その町づくりの基本

切にした町づくりに微 ています。 力を尽くしたいと思っ 民同士のふれあいを大 田路線をひき継ぎ、住 た。基本的にはその末 づくりに尽力されまし 心・安全で明るい町」 末田前会長は「安

# でしょうか?) ラーは無いということ (ということは大村カ

感じています。 らませる必要があると 識していません。しか し、その末田路線を膨 大村カラーは特に意

動は活発な状況が続い 今では親子三世代で住 育てる必要があります。 なときこそ次の世代を ていますが、そのよう 秋まつりなど町内会活 なりました。盆踊りや んでおられる人も多く 日々変化しています。 今年度は若い世代の 薬師が丘の状況は

> かりません。 は象徴的なことかも分 就任されました。これ 人が二名も町内会長に

# とは?) 〔そのほかお考えのこ

ますし、そのことは薬 まとまりを持つために この規模は住民同士の 軒の中規模団地です。 丁度よい規模だと思い 薬師が丘は居住者千

地だと感じています。 まえて町づくりをする も増加に転じていま ていた子どもたちの数 す。こうした状況を踏 それと、一時は減少し

が丘は町づくりに対す ています。また、薬師 師が丘の歴史が証明し る住民の意識が高い団

必要があります。 会の行事で活躍できる 要とあればいろいろな います。そのために必 場を作ることも考えて た、子どもたちが町内 し合うつもりです。ま とをお考えですか?) 人に会うつもりです。 (その件で具体的なこ (長時間有難うござい 若い会長さんとも話

# 題

会長を拝命致しまし 退に伴い、連合町内 おいて、末田会長勇 ました第18回薬師が 丘連合町内会総会に 4月16日開催され

町内会役員の方々の

献身的ご足労を見

て、多少なりともお

地にお世話になって みましたが、長年当

いること、又、連合

次第です。 めにご尽力頂き、心 団地の発展、取り纏 後18年間その殆どを 又、連合町内会発足 が丘団地発足以来、 から感謝申し上げる 会長として薬師が丘 末田会長には薬師

の後をお引き受けし て良いものか随分悩 人であり、末田会長 つきましては何分素 私は町内会活動に

> ずれも定着してきて 事が催され、そのい

を目指した色々な行

おります。

様のご尽力により、 を通じて団地の融和 事ですが、この間歴 内会発足18年という 地発足40年、連合町 代役員様始め会員皆 いでお受け致しまし 役に立てればとの思 人と人との触れ合い 今年は薬師が丘団

> 活動を進めていけた なるよう連合町内会 よい薬師が丘団地と も安全・安心で住み 討しながら、今後と 動、その進め方を検 い、時代にあった活 んがより参加しやす 更には、町内の皆さ 引き継ぐとともに、 には今までの行事を る処ですが、基本的 ろいろ議論されてい や行事のあり方がい が進み、役員の選出 団地の高齢化

ご支援・ご協力を宜 らと思っています。 しくお願い申し上げ 皆さんのご理解と

つながりと笑

す町が接たをが微無遊集 感る散前 子ども会育成部長 

会の下校時の見守と がようになりました。 がようになりました。 がようになりました。 でがようになりました。 でがようになりました。 でがようの安全からかけない動きを とて、驚かされます。 とて、驚かされます。 とないがけない動きを とないがけない動きを とないませい。 である安全からかけないかがけないかがられるでは、 であるの下校時の見守ともの。 との下後時の見守ともの。 であるの下で表す。 との下後時の見守りに

見守り

、隊の方がた

いきの方々

五年

谷川

三浦

つ見

も、り

私隊 がの

こうこ たちに

たち

下 地

のつ

-校を見守ないきでぼれ

b

る社会的な環境も大きく変化している昨 もたちの健全な成長には保護者と学校とともに地域社会の協力が 不可欠になっています。地域活動の盛んな薬師が丘、子どもたち の育成のために住民のパワーを発揮したいものです。

子ども 

誠

はないて いでしょうか。 でしょう

加入者が増えて運営が困れる者が増えずのででである。 会に が の今と激 一のな減

参加しました。
を加しました。
を加しました。
を加しました。
をおうです。
をおうがです。
をおうがいると
といっていると
といっていると
にいっていると
にいっている
にいる
にいっている

学さのが月を全ます。 一 平成十七年十一月 で安全を変変を表す。 で安全を見守るのではあり、 で安全ではあり、一ののではでいませる。 でのでは、 でのでいまで、 でのでは、 でのでいまで、 でのでいまで、 でのでは、 でのでいまで、 でのでのでいまで、 でのでのでいまで、 でのでいまで、 でのでいるで、 でのでいるでいるで、 でのでいるでいるで、 でのでいるで、 でのででいるで、 でのでいるで、 でのでいるで、

たちなんだと思いて、本当にやさしつをしてくださっ

ていた子がいてそれを 見てあぶないなと思っ になれていたら地いきの方が でいたら地いきを見守っ でくれているんだなと でがました。 と 要がずした。 と でであいさつしてく を がなしいつも安心し なって たいでもいつも安心し

を操のご ばしましょう。 は、雨の日でも、いつも、小学生などをいていて、すごくださっていて、すごくださっていて、すごくだなと思いました。かなと思いました。かなと思いました。かなと思いました。かなと思いました。かなと思いました。かなと思いました。かい人たちばかりだなと思いました。 すて言が うてんいち でとっあそれくのきは、私 ててっれいなさされた。 もれたになる。 まし てほ

ほかにもだれかが悪いことをした時はしな、そうゆう人達のおいできているのができているのができなんだと思います。 たいげなんだと思いがます。 かげなんだと思いましたがができるのお ち隊 でのこ い方れ かたいです。万々に感謝のれからも、日 してく おかが の見

気守 しおのに

ても感謝していまったら、親せつにもらったりしていなと思います。 でっててとても かいつも立っ でとこう かいつも立っ でとさ かいかが、地 たくさ 励していま 親せつに がれし悪 た。 ・ は次のとおりでし ・ ○その他の質問提案 ・ 1面より続く

〇集会所の老朽化につ で替えを検討してはど で替えを検討してはど ではないが、高齢世で とはないが、高齢世で が多いなか、資金を費しい のではるのは大変難しい のではないが、高齢世で とはないが、高齢世で とはないが、高齢世で のではないが、高齢世で してゆきます、立て替 とはでゆきます、立て替 とはでいるが、

見守り隊の方

六年

七海

おねこ

がれ

がいします。れからもよろし

しれ

いです。れからも、

守

ます。
替える時は、問題のあ替える時は、問題のあ りあり

ŧ,

てく

できま きけんのなってくださり

おかげで おかげで

ず。 のない。ます。 あ

'n

〇防災放送が聞こえに くい、拡声器の設置箇 所を増やせないか。 第一集会所にある現 時代のものを毎年由 計してお借りしていま す、新設は難しい状況 する現

薬

昭和51年に居住が開始された薬師が丘団地は平成8年に居住20周年を迎えました。そのころには団地 の基盤も整い、町内会の活動も活発になり、今日の姿を確立する20年に向けて歩み始めました。その20 年を振り返ってみることにします。

### 20年の歩み~居住 20年から 40年へ

平成 8 年 町内会発足 20 周年式典開催

公共下水道つながる 汚水処理場撤去

4月末 986 戸 入居率 80%

汚水処理場あとに第2集会所と 平成 9 年

公園建設

佐伯運動公園完成

施設管理組合解散 平成 10 年

組合資産連合会が引継ぐ

豪雨災害起こる 平成 11 年

敬老春まつり始まる

平成 13 年 芸予地震 (M6.7) 起こる

平成 14 年 はなみずき会発足

「ふれやっく」始まる

平成 18 年 環境美化部発足

居住30周年

平成 19年 餅つき大会始まる

広報紙「薬師が丘」50 号を発行

平成 20 年 子ども会育成部発足

薬師が丘作品展始まる

第一集会所の化粧直し終わる

地域ポータルサイト「こむねっと」 平成 22 年

に参加

フリーサロン始まる 平成 23 年

平成 25 年 浜田の鮮魚販売始まる

飛び出した。バス車庫

区前

道があり、

あ

わてて家を

土木課に急報。その足で の道路の陥没を発見、

境界まで巡視、

の地崩れなど二丁 園側の裏山に登り

自調

得た。(中略) 四月十八日に各町内会 別記の役員人事と併 町内会長会議に諮 終案を四月十日の新旧 号の記事です。 長と討議しその成案を 係者間で協議を重ね最 の見直しに取組 王な点は①年度を五 今回の組織・規約 初めより組織 の引継ぎに備え一 在み、 規 ŋ 関 約

伴内 門部を新設する④毎 集会所の管理にあたる を計る「地域振興部」、青少年問題への取組み 連 員会を開く事である。 第 **第一土曜日に定例の役門部を新設する④毎月「管理部」の五つの専** 「管理部」の五 も下水道の公共化に 合 が丘

新聞や広報を担当する を企画進行する「行 加え盆踊り秋祭り 球技大会を円 「体育部 高齢 化 P 事 あ 丘四

ら町内近隣がふれあい

0

輪を広げ、

班長間の情報

大いに不安を感じるし、 起きた時の事を考えると

反省の年を禁じえません。

「広報部」、

違いないようです。き、この「施設管理組色の町づくりの大きな転換点になったことは間換点になったことは間が、その後の解散」が、その後の解散」が、その後の解散」が、その後の解散」が、その歩みを省みると 年におよぶ薬 る運びとなったもので 議し、先の如く改正す 規約を各町内会長で審 管理 を集会所や資産も維持 きた「町内会連合会」 し、十八年振りにその 連合町内会」に改組 する機能を加えた

合組織として運営して

た。

以下は広報二十

部

に推進する

引継ぐことになりまし

より同組合の資産の

持管理を連合町内会が

K

会を開催③従来の組

全住民が参加

加する総

合を解散

五月初め

総会で施設管理

车

·四月二十

日

应

管理を始めたが薬師

集会所と資産 も所有のため

大水害が発生

土地、

丘も永年六町内会の連

施設管

理組合が解散

追わ 置き、役員が緊急対応に 第一集会所に連絡本部を 落・陥没・出水が発生、 時点で薬師が丘でも崩 雨が発生しました。この 雨量五十三ミリの集中豪 れることになりまし

所が準備されました。 避難場所として第一 二十七世帯に水防本部よ は三丁目 起こったり、 が避難勧告が発令、 その豪雨により断水が 七月一日に 四丁目

四丁目町内会長) なりました。以下は高岡 被害は軽微でしたが、多 くの反省点を得る体験に 一十五号に寄せら いにして薬師が丘 (自主防災会会長・ 部です。 れ

が発生したとのテレビ報中豪雨による多大な災害 観音台や八幡が丘 で集

が広報

長として

雨が強く れた。 を伺っていたが、その ご家庭各戸に被災の有 災害本部へ、次に四丁目 植物園側 目一部に避難勧告が出さ のうちに三丁目北、 田連合会長にお願いして 皆さんから数 側バス通りの谷沿いの (中略) 戸被災)を得て、 のガケ崩れは末 々 の 兀 情 日 丁 が残った。

今回を上回る災害

電話の不通など)

が 停

なり、

午後二時から時

H

正午ころから

平成十一年六月

と思っている。しかし、 が丘が難を免れたのは奇 被災の地形から見て薬師 防災誘導は何とか出来た 握し得た情報の範囲での はとれたし、私の足で把 長として各班長との連絡 たか?である。勿論、会 しているに過ぎなかった 織」を作り消防署に提 日々の中で「自主防災組 跡的であった。安穏な 緊急時の町内自主防災 今回の反省点として はこれで万全だっ 今回を教訓として日頃か

ています。

(後

より重要であると痛感

交換や連絡網の整備が何

います。 いろな災害が起きて 後も全国各地で 13

ます。 これからの防災対策に 年水害から学んだことを その日のために、 かしていくことが望まれ その あって欲しくない 九十九

### 6・29豪爾被害配縁 (薬師が丘) 降雨量(佐伯消防署) 6月28~29日 171ミリ 7月1~3日 58ミリ 薬師が丘四丁目 出水池 丁目北 ムエル分離開 薬師が丘被害(避難)状況 ・道 路 1箇所 ・山・がけ崩れ 10箇所 (避難勧告2箇所27世帯) (通難助告 2 箇所27世帯) 佐伯区全体の披害状況 ・ 死者・行方不明 11人 ・ 負 傷 者 24人 ・ 全 壊 ・ 半 壊 140軒 ・ 一 部 破 壊 60軒 ・ 床上・床下没水 329軒 ・ 道 路 ・ 橋 148脳 ・ 山 ・ が け 崩 れ 21駅

ど皆無で少なからず不満 情報や避難場所の連絡な 筋からの近隣地区の災害 の責務を重大に受けとめ います。 と同時にその

が

# 第二

集会所竣工

ましたが、市からの補 た。跡地利用には「公 地に子どもたちの広場、 た三百八十平方景の総 向けて進むことにな 効利用が検討されまし 地千四百十平方だの有 建築面積百五十平方に 家」などの提案もあり 体化し、下水処理場用 道に直結することが具 が丘第二集会所が竣工 汚水処理場跡地に薬師 街区公園として利用す に家庭排水が公共下水 しました。平成七年度 集会所を建設し、残 金制度の対称になる 集会所」の建設に 平成九年五月十日 広島市から借用し や「老人憩いの

ることになりました。

師

薬

### 子ども会 育成部正 式発足

的な活動が出来なくな 丘では子ども会の実質 たちの健全な育成を薬 が丘全体で手助けす 少子化が進む薬師が 薬師が丘の子ども 平成二十年に

されることになりまし 部として育成部が設置 連合町内会の組織の

り八幡学区子ども会に 乗り越え、これまで通 ありましたが、育成部 散も検討されたことも は少子化のため一時解 ました。 成を目指すことになり 子どもたちの健全な育 属したまま活動を継続 の発足で解散の危機を つ「風の子子ども会」 三十一年の伝統を持

### まとめ よき伝統を 次の世代に

だけはお伝えできたの を流してこられたこと の薬師が丘を築くため 多々ありますが、今日 ではないかと自負して に多くの先輩たちが汗 つくせなかったことも に制限もあるので語り ら見てきました。 が丘の歩みを広報誌か ます。 三回にわたって薬師

りません。

ことから始まった町内 0 現場事務所に集まる

に寄与し、

ました。 続いて婦人会が生まれ 足したのが子ども会で、 内活動として最初に発 われました。そして町 六町内の区画割りが行 会の歴史、その会議で

たことは言うまでもあ を高めることに寄与し 活動が住民の連帯意識 生しました。こうした チームが居住早々に誕 動ではソフトボール れ大いに盛り上がりま され、また婦人会はマ が手づくりの秋祭りを せてはいけないと、若 たちに淋しい思いをさ 師 した。また、同好会活 マさんバレーで活躍さ いお父さんやお母さん せんでしたが、子ども が丘には何もありま 生まれたばかりの薬

活動が薬師が丘の発展 しました。このような 好会などが次々と誕生 ルフ同好会やテニス同 も活動を続けているゴ なり、このころから今 九百戸を数えるように が始まった薬師が丘は ・成に入るころには 昭和五十一年に居住

> が丘の屋台骨になっ 現在の日本では、 市 7

います。

そのような状況の中に ちの近隣にもおよび このような流れは私た ばなれがすすみ、 ほかなりません。これ まも活発な活動をつづ あって、薬師が丘はい と聞き及んでいます。 常に難しくなっている 地では町内会活動が非 動が出来なくなるとこ た、農山村では高齢化 街地では住民の町内会 こそが団地創生時から も存在しているからに たちの結びつきがいま 活動を支える多くの人 す。それは、それらの けることが出来ていま 八幡学区でも下の市街 ろが多くなっています。 によって地域の自治活

いまの薬師 す。 されてきた先輩たちが 内会で知り合った人か 間関係を町内会活動に 築いてこられた薬師が 地域住民のために努力 でしょうが、 生かしているのか、町 丘のよき伝統なので そのかたちは様々 同好会で培った人

ません。 あることは間違いあり に縦横に伸びた人間関 係が薬師が丘の強みで

でいくことが、今現在 を次の世代に受け継い このようなよき伝統

私の自慢の をおいめる 河川の政会切 二丁目北 岡 五十一

た。

私たちの地区は八十

ますが、乗り子に選ば 子を勤めたことがあり ました。私もその乗り

業するまでの十八年間 福崎町です。高校を卒 生んだ播州 度学校に呼びつけられ 代は親もあきれるほど 過ごしました。少年時 福崎町の東大貫地区で たか分かりません。 のガキ大将で、親は何 な民俗学者柳田国男を 私のふるさとは著名 (兵庫県)

その氏神様が播州全体 呼ばれる神輿 氏子たちが「屋台」と 秋の播州は祭り一色と 言われているのだから、 は屋台と神輿は違う は播州各地の氏神様に では三百とも四百とも できません。毎年秋に ふるさとを語ることは で、そのことを抜きに いえば秋祭りが第一 、、、、)を奉納するが、 播州のお国自慢と (厳密に

うになっています。

型と布団型があり、 その「屋台」には神輿 活動を支えている人た 地区は布団型屋台でし が生まれ育った東大貫

る大きなものです。 世帯ほどの集落でした は一辺が一・五ぱもあ があり、毎年十月十日 が、そこには春日神社 た。その「布団屋台」 台が奉納されていまし に五穀豊穣を願って屋



言っても過言ではない。ます。 が叩くようになってい 生くらいの子ども四名 る小学三年生から六年 それを乗り子と呼ばれ ら借用した同型のもの ですが、この屋台の中 には大太鼓がおかれ、 この写真はネットか

ちの最大の関 なっています。

心事

K

私 は村人がお祝いに行く乗り子に選ばれた家に 回ってくるのですが、 のが慣わしになってい

まは高齢化がすすみ、 がいたわけですが、い それだけ多くの担ぎ手 ら太鼓を叩く練習をさ 担ぎ手もなくなり、 いけなかったようです。 時ころから行かないと 保するためには朝の六 自分の担ぐところを確 名から六十名の青年でい 練り子と言われる五十 せられたものです。 れると毎晩六時ころか その屋台を担ぐのは 台

祭りのことが思い出さ 万事が派手であった秋かりしていた小学校と とといえばガキ大将ば てきましたが、 て大阪と広島で生活し ふるさと福崎町を出 ふるさ

れます。